

# 最優秀賞（山口県知事賞）

## すろーふーどらいふ山口ネット・和<sup>のどか</sup>

代表者 白木 美和（くらしづくり分野／山口市）

### 活動の動機・目的

主婦3人が発起人として、食の大切さを学びあう「スローフード」な交流を広めようと発足。目的は

- ①日本のスローフード（自然素材や旬、地産地消）を大切にしたい手作り生活を目指す。
- ②子どもの心を育む家庭料理を考える。「豊かで元気な心は家庭の団欒食で！」
- ③「おばあちゃんの知恵」の活用で健やか衣食住・エコ生活を目指す。

### 活動の内容

- 1) 自然の恵みいっぱいのスローフードや昔ながらの知恵に学ぶスローライフを日本の風土にあったライフスタイルで普及していこうと、学習会や体験交流を行っている。具体的には、
  - ・春、秋の味噌作り体験。
  - ・里山楽童くらぶ（親子参加 不定期）開催。  
土のない街に暮らす子どもたちや大人の皆さんと県内の里山へ行き、生活体験交流をする。
  - ・『田んぼアート』の取り組み。皆で植え、刈り取り、はぜかけ、脱穀して赤米ごはんを味わう。等。
- 2) おばあちゃんの知恵袋の手作り生活で、地球環境に優しいシンプルなエコライフについても学習中。（エコレシピ冊子の制作も）
- 3) 『スロースマイルプロジェクト』をテーマに食や農、里山保全、環境、子育てなど他の活動団体とのネットワーク交流を行っている。
- 4) H25年度より、仁保の地域情報マップ通信『やっほー！仁保♪スマイル通信』の編集・発行を行う。仁保の魅力をマップで紹介。地区内外の人がもっと仁保を歩くきっかけになることを願い、約2500部作製し、自治会を通して地元の約1000戸に配布。  
創刊号は地区の揚山エリアに焦点を当て、作家嘉村礒多の生家や、名水「平家の泉」など4箇所を住民の見どころ案内付きで紹介。隔月での発行をめざす。
- 5) 会員機関紙「すろーふーどらいふ和」を発行。すろーふーど交流の家・母屋だより「ままや・すろーにゅーす」発行。内容は、学習した内容のお知らせや参加した講演会の報告、『スロースマイルプロジェクト』ネットワーク団体からの報告等。

### これからめざしたいこと

仁保から情報発信をしていくことで、これまでテーマとしてきた“地域自給”についてのメッセージを届けていきたい。“地域自給”とは、多くの人と共に自活すること、あらゆることをシェアするという。そして、昔の人の思いを受け継いでいくことなど。なによりも次の時代を迎える子どもたちに伝えておきたいこと、残しておきたいこともMAPで伝えていく。



農家さんを囲み  
玄米糍の手作り味噌  
料理を



「田んぼアート」  
赤米で てんとう虫を